

| | |
|-------------------|------------------------------|
| 平成 2 1 年度 実施事業 | 事務事業名 理科教育備品整備事業（小学校） |
|-------------------|------------------------------|

| 区分 | 番号 | 名 称 |
|--------|-----|--|
| 章 | 5 | 豊かな個性と人間性を育むまち |
| 節 | 2 | 学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む |
| 施策 | 1 | 子どもたちの生きる力を育む |
| 小分類 | 1 | 確かな学力の向上 |
| 主要な施策 | 1 | 基礎・基本の定着 |
| 事務事業番号 | 002 | 事務事業コード 52111002 事業開始年度 平成 2 1 年度 事業終了年度 平成 2 1 年度 |

| | | | |
|------|------|------------|------------------|
| 会計種別 | 一般会計 | 予算書上の事務事業名 | 理科教育備品整備事業費（小学校） |
|------|------|------------|------------------|

| | | | |
|-----|-----|-------|-------|
| 部 名 | 教育部 | グループ名 | 学校教育G |
|-----|-----|-------|-------|

| | |
|-----------------|--|
| 統合前または名称変更前の事業名 | |
|-----------------|--|

事務事業の目的と成果

| | |
|--------------|--|
| 対象 | <p style="background-color: #ffffcc;">（何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください）</p> 小学校 |
| 手段（事業の内容・活動） | <p style="background-color: #ffffcc;">（目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください）</p> 理科教育設備については、従来より国の補助事業を利用し整備を行ってきたが、新学習指導要領に対応した設備は未整備であることから、当該設備の整備を図り新学習指導要領の円滑な実施に資する。 |
| 目指す姿（成果） | <p style="background-color: #ffffcc;">（事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください）</p> 新学習指導要領に対応した設備は未整備であることから、当該設備の整備を図り新学習指導要領の円滑な実施に資する。 |
| 根拠法令等 | <p style="background-color: #ffffcc;">（事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください）</p> |

指標の推移

| 区 分 | | 単位 | 区分 | 21年度 実績 | 22年度 目標 | 23年度 目標 | 24年度 目標 | 25年度 目標 |
|----------|------|----|-----|------------|------------|------------|------------|------------|
| 成果 指標 | 実施校数 | 校 | 目標値 | 8 | | | | |
| | | | 実績値 | 8 | | | | |
| | | | 目標値 | | | | | |
| | | | 実績値 | | | | | |

事業費の推移

| 区分 | | 単位 | 21年度 決算 | 22年度 当初予算 | 23年度 見込 | 24年度 見込 | 25年度 見込 | 23～25年度 合計 |
|---------------------------------|----------|---------------|------------|--------------|------------|------------|------------|---------------|
| 事業の 財源内 訳 | 国庫支出金 名称 | 理科教育等設備整備費補助金 | 千円 | 1,155 | | | | 0 |
| | 道支出金 名称 | | 千円 | | | | | 0 |
| | 地方債 名称 | | 千円 | | | | | 0 |
| | その他 名称 | | 千円 | | | | | 0 |
| | 一般財源 名称 | | 千円 | 1,155 | | | | 0 |
| 合計 | | | | 2,310 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費 | | 職員 | 千円 | 331 | 0 | | | |
| | | 嘱託員 | 千円 | 0 | 0 | | | |
| | | 臨時職員 | 千円 | 0 | 0 | | | |
| | | 合計 | | 331 | 0 | | | |

担当グループによる事務事業評価の内容

| 1. 事務事業の妥当性について | | | |
|---------------------------------------|---|---|--|
| 今後市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？ | → | 妥当である 妥当ではない | → 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 理科教育の更なる充実を図るため、市が本事業を行うことは妥当である。(平成21年度の国の補正予算事業である。) |
| 2. 事務事業の成果について | | | |
| 成果はあがっていますか？ | → | 成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない | → 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 新学習指導要領に対応した設備整備を行うことにより、新学習指導要領への円滑な実施が図られる。 |
| 3. 事務事業の成果向上について | | | |
| 成果を向上させることはできますか？ | → | 大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない | → どのように向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 新学習指導要領に対応した設備整備により、円滑に実施され、理科教育の充実が図られる。 |
| 4. 事務事業の経済性・効率性について | | | |
| 成果を落とさずにコスト(予算や人工、所要時間)を削減することはできますか？ | → | 削減できる 削減できない | → どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 平成21年度の国の補正予算による事業であるため。 |

担当グループによる評価

| | | |
|----|----------------------|---|
| 終了 | 左記の評価を選択した具体的な理由(根拠) | 平成21年度の国の経済危機対策における、新学習指導要領完全実施のための支援による事業であるため。(平成21年度の国の補正予算事業) |
|----|----------------------|---|

総合的な評価(当該事務事業の方向性)

| | |
|----|----|
| 終了 | 備考 |
|----|----|

評価の種類

- 拡大(事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業)
- 維持(現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業)
- 改善(現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業)
- 休止(暫定的に休止する事務事業)
- 終了(当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業)
- 廃止(当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業)